

令和8年度以降の工学部物理工学科およびマテリアル工学科における
学校推薦型選抜の変更について

令和6年9月17日
名古屋大学

工学部物理工学科およびマテリアル工学科では、入学者の多様性を確保し、工学分野において、社会を構成する比率と大きな乖離が見られる女性比率の是正を目指すため、学校推薦型選抜において、令和8年度入学者選抜（令和7年度実施）から、女子枠を設定し、募集人員を以下のとおり変更します。

記

【物理工学科】

1. 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）
現行： 8名
変更後（令和8年度入学者選抜以降）： 10名（一般枠 6名，女子枠 4名）
2. 一般選抜
現行： 75名
変更後（令和8年度入学者選抜以降）： 73名

<背景>

物理工学科では、総合的な学力をもち意欲的な学生を受け入れ、多様な技術者、研究者を育成するため、学校推薦型選抜における募集人員を10名に増やし、そのうち4名を女子枠とする。

【マテリアル工学科】

1. 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）
現行： 11名
変更後（令和8年度入学者選抜以降）： 15名（一般枠 11名，女子枠 4名）
2. 一般選抜
現行： 99名
変更後（令和8年度入学者選抜以降）： 95名

<背景>

マテリアル工学分野は、我々を取り巻く社会環境ならびに産業構造の変化により、社会で求められる人材像や必要とされる研究分野が変革の時期を迎えている。そこで、多様な価値観を持った技術者、研究者を育成するため、学校推薦型選抜における募集人員を15名に増やし、そのうち4名を女子枠とする。

以上